

新

○第1～3段階の基本となるものは、『体罰・暴力行為を許さない開かれた学校づくりのために』の「児童生徒の問題行動への対応に関する指針」によるものです。

段階	対応	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	その他社会のルールとして	学校等が行うことができる対応
基本的な 約束事		<ul style="list-style-type: none"> ・嘘をつかない ・ルールを守る ・人に親切にする ・勉強する <p>※すべての項目において、SNS等への書き込みも含む</p>				<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が学校安心ルールを守れるように、全教員で全生徒を信じて見守る
第1段階		<ul style="list-style-type: none"> ・授業に理由がなくおくれる 	<ul style="list-style-type: none"> ・からかう、ひやかす ・無視する ・物をかってに使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導を素直に聞かない ・指導を無視する ・からかう、ひやかす 	<ul style="list-style-type: none"> ・物を大切にしない ・自分の机等に落書きをする ・学校の物を勝手に使う 	<ul style="list-style-type: none"> ・その場で注意 ・場合によっては家庭連絡 ・複数の教員による個別指導 ・自己を振り返る活動
第2段階		<ul style="list-style-type: none"> ・授業のじゃまをする ・授業中に関係のない話をする ・授業をさぼり校内でたむろする 	<ul style="list-style-type: none"> ・仲間はずれにする ・悪口、かげ口を言う ・こわがるようなことをしたり言ったりする 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導に対して反抗する ・挑発的な態度をとる ・バカにしたようなことをしたり言ったりする 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の物をこわす ・夜中に歩き徘徊する ・カードやゲーム等で賭け事をする 	<ul style="list-style-type: none"> ・その場で注意 ・家庭連絡 ・複数の教員による個別指導 ・数日間の自己を振り返る活動
第3段階		<ul style="list-style-type: none"> ・授業中、故意に妨害をする ・テストのじゃまやカンニングを繰り返す ・学校をさぼり校外にたむろする 	<ul style="list-style-type: none"> ・嫌がることを無理やりさせる ・暴力をふるう（プロレス技をかけるなども） ・物を故意にこわしたり、捨てたりする 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導に対して激しく反抗する ・こわがるようなことをしたり言ったりする ・押す、突き飛ばす、ぶつかるなど暴力をふるう 	<p>万引きやバイクの無免許運転・飲酒・喫煙などの法律に違反するようなこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭連絡 ・一定期間の別室における個別指導および学習指導 ・関係諸機関（警察・こども相談センター）と連携し、学校内で指導を行う ・状況によっては個別指導教室を活用した指導
		第3段階よりも重いと思われる事象や違法行為（窃盗や傷害・恐喝行為など）については、学校は教育委員会事務局の担当指導主事と連携し、対応について協議する。				